



財団法人十勝圏振興機構（とち財団）

【十勝圏地域食品加工技術センター・十勝産業振興センター】

「平成24年度 成果発表会」プログラム

～十勝の産業活性化に向けた試験研究・技術支援・産学官交流等の取組を発表します～

【日 時】 平成25年2月20日（水） 14：00～17：00

[成果発表 14:00～16:10/展示・試食、意見交換 16:10～17:00]

【会 場】 十勝産業振興センター（住所：帯広市西22条北2丁目23-9 電話番号：0155-38-8850）

（成果発表：2F 大会議室

展示・試食、意見交換：1F 図書コーナー、加工室、エントランス）

13:30～ 開場

14:00～ 開会挨拶

<事業紹介・成果発表（カッコ内は発表者）>

14:05～14:15 イン트로ダクション ～とち財団の取組み概要について～
（財団法人十勝圏振興機構 事業部長 大庭 潔）

14:15～14:35 「太陽光で走行する長いもプランターの開発」
<発表1> （事業部 産業支援課 研究員 佐藤 悠）

太陽光エネルギーで走行する長いもプランターの作業性・効率アップを目的とした高出力新型モデルの開発について報告する。

<展示予定>

14:35～14:50 「ブロッコリーフローレットカッターの開発」
<発表2> （事業部 産業支援課 研究員 西條 大輔）

ブロッコリーを花蕾（フローレット）状にカットする作業の省力化及び高効率化を目的に開発した加工機械について報告する。

<展示予定>

14:50～15:05 「産学官交流『ヒューマンネット十勝』の紹介」
<発表3> （事業部 プロジェクト推進課 主任 清水 友紀子）

過去11年44回で累計約1300人、のべ約3000人が参加、地域の人脈基盤構築を目的にとち財団が実施する産学官交流会「ヒューマンネット十勝」を紹介する。

15:05～15:20 <休憩>

（→次ページに続く）

15:20～15:35 「大豆および地場野菜ペーストを活用した新商品の開発」
〈発表4〉 (事業部 研究開発課 係長 川原 美香)

十勝産大豆及び野菜類（ニンジン、カボチャ等）の付加価値向上を目的とし、主にペースト原料を用いた商品開発を検討した。また、未利用資源として人参の葉の特性を検討した。
〈展示・試食予定〉

15:35～15:50 「十勝産小麦および加工品の特性評価の検討」
〈発表5〉 (事業部 研究開発課 主任 佐々木 香子)

十勝は有数の小麦の生産地であり、地場産小麦を用いた製品の開発が話題となっている。本研究では十勝産小麦の加工適性評価を行い、パスタ加工を中心とした技術や物性に与える影響について検討した。
〈展示・試食予定〉

15:50～16:05 「ビートファイバーの用途拡大に関する検討」
〈発表6〉 (事業部 研究開発課 主任 四宮 紀之)

十勝のビートを原料とした食品素材「ビートファイバー」は食パンや麺類等の老化防止や歩留り向上を目的に利用されている。更に用途を拡大するため揚げ物に使用しその効果について検討した。

16:05～16:10 成果発表終了挨拶

16:10～ 展示・試食、意見交換会

発表したテーマに関することについて、実際にモノを見て、触って、味わって頂きながら、発表者等との情報交換の場として、お気軽にお立ち寄りください。

〈食品に関する成果品等の展示・試食／発表者との意見交換〉

1F 図書コーナーにおいて、発表テーマにある開発中の試作品、成果品の展示、試食を行います。また、発表担当者のご質問、意見交換に対応させていただきます。また、「とちABCプロジェクト」で研究開発した成果品の展示、試食等も併せて行います。

〈農業機械の展示／発表者との意見交換〉

1F 加工室において、発表テーマにある開発中の農業機械及びプロッコリーフローレットカッターの展示を行います。また、発表担当者のご質問、意見交換に対応させていただきます。

～17:00 展示・試食／意見交換会終了、閉場

※とちABCプロジェクト：

文部科学省の地域イノベーション戦略支援プログラム（都市エリア型）を活用し、十勝で取組む食の機能性や安全性に関する技術開発等を産学官連携により実施するプロジェクトの呼称です。

※北海道経済産業局の補助事業（平成24年度「地域新成長産業創出促進事業費補助金」）を活用し取り組む「地域資源高付加価値化研究会」としても開催致します。